

X-Rack Stereo EQ Module

XLogic X-Rack Stereo Module

XLogic X-Rack Stereo EQ Module は、SSL アナログコンソールに搭載されている Channel EQ をステレオバージョンでモジュール化したものです。

SSL E シリーズから続く 4 バンド・パラメトリック・イコライザーを採用したこの EQ モジュールは、正確かつ繊細な修正を必要とするときや滑らかで包括的なサウンド作り、さらにはよりアグレッシブなキャラクター付けなどあなたの望むサウンドを実現するための強力なツールとなります。

この EQ モジュールは、HF と LF ではシェルビングカーブか Q 幅固定のベルカーブを選択でき、ミッドレンジの 2 バンドでは Q 幅をコントロールできます。

さらにこのステレオバージョンの EQ モジュールでは 'Selective Mode' スイッチを使用し、HF と LF のフィルター部とミッドレンジ部の EQ キャラクターを E タイプまたは G タイプと別々に選択できるようになりました。

Key Features :

- Duality SE や AWS 900+ SE にも受け継がれている
XL 9000 K シリーズコンソールと同等の回路を持つ EQ のステレオバージョン
- E タイプと G タイプの 2 つの EQ キャラクターを HF と LF のフィルター部、ミッドレンジ部ごと別々に選択できる 'Selective Mode' スイッチを搭載
- HF と LF ではシェルビングカーブとベルカーブを選択可能
- EQ IN スイッチで比較試聴が可能
- リアパネルの音声接続コネクタは TRS フォーンジャック
- TotalRecall™ 対応でステータス LED を装備

A Little SSL EQ History :

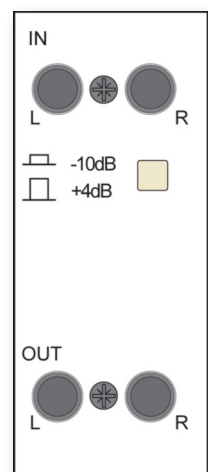
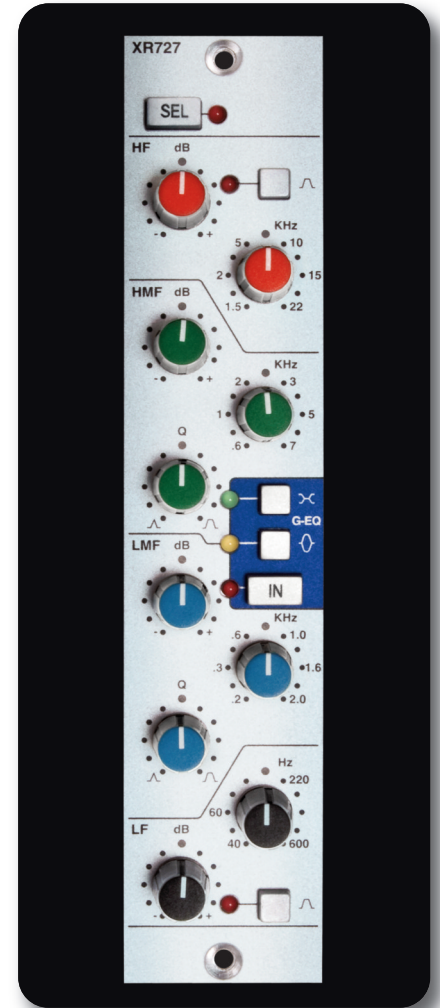
E Series BROWN: 1985 年夏以前のコンソールに実装されていた、オリジナルの SSL EQ です。様々な噂はありましたが、実際には全てのコンソールにこの 1 つのバージョンのみが実装されていました。この EQ 基板は '02' と呼ばれています。

E Series BLACK: 標準装備された E シリーズ EQ の最終形で、1980 年代初期の偉大なエンジニア達の意見を元に進化し、数多くの人々に愛された EQ となりました。この基板は '242' と呼ばれています。

G Series: 1987 年の G シリーズコンソールのリリースに伴い、それまでの色使いから、今日まで採用されている新しい色使いへと変更され、ポット(ノブ)の色も変わりました。1987 年に G シリーズコンソールに実装されていた EQ は、ブースト時にオーバーシュート、カット時にアンダーシュートするゲイン量に比例した Q キャラクターを持つものでした。

現代の SuperAnalogue™ コンソール (Duality, AWS900, X-Rack Mono EQ モジュール) に搭載されている EQ は、EQ キャラクターを 'E Series Black EQ' と 'G Series EQ' とで切り替えることができます。

X-Rack Stereo EQ モジュールは、フィルター部、ミッドレンジ部ごとに EQ キャラクターを選択できる 'Selective Mode' 機能を初めて搭載した、よりユニークで多目的なサウンドデザインを実現できるモジュールです。



リアコネクタパネル

X-Rack. This is SSL.

Solid State Logic
S O U N D | | V I S I O N